

平成23年(' 11) 6 / 25

第67号

火事と救急は
局番なし119番



発行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町1丁目21-6

吹田市消防本部内

電話 (06) 6193-0119 (代表)

平成23年度全国統一防火標語

『消したはず 決めつけしないで もう一度』

東日本大震災



東日本大震災 (岩手県上閉伊郡大槌町)

火災のない明るい吹田市を築きましょう

消防長就任ごあいさつ



吹田市消防本部
消防長 松中 唯人

市民の皆様並びに関係各位におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本市消防行政に対しましてご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

4月1日をもって、吹田市消防長に就任いたしました松中 唯人（まつなか ゆいと）でございます。もとより微力ではございますが、前消防長が構築された業績を礎とし、消防行政に専心精励してまいり所存でございますので、前消防長同様、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本市では、ここ数年特筆した火災はなく、100件未満の件数を堅持しており、平成21年にはここ10年間で一番少ない55件という件数でございました。しかし、災害はいつ、どこで、どの様な形で発生するか予測が困難であります。去る3月11日発生した東北地方太平洋沖地震は、日本の地震観測史上最大規模のマグニチュード9.0、最大震度は震度7を記録したものであり、今なお、これに起因する余震が発生している状況です。また、この地震及び地震によって引起された津波により、1万5千人を超える尊い命が失われ、今なお、多数の行方不明者がおられます。さらには、地震と津波により重大な被害を受けた福島第一原子力発電所においては、いまだ予断を許さない状況が続き、地域住民の生活に多大な影響を与えているところです。この未曾有の大災害に対し、本市消防本部では、3月11日から3月20日までの間、岩手県大槌町へ延べ226名の隊員を緊急消防援助隊大阪府隊として派遣し、救急救助活動を行ってまいりました。今後は、発生する確率の高い、東海地震、南海地震、東南海地震などの大規模地震に対する備え、対策も十分整えておかななくてはならず、消防に対する期待も大きいものがあります。

一方、都市構造の変化、人々の意識の多様化、急速な技術革新など消防を取巻く環境は日々変化し、新たな対応が求められております。このような社会の変化は、消防需要を伴い、限られた消防力でいかに対応していくか、課題は山積みいたしておりますが、「安心安全の都市づくり」のため、広範にわたる消防行政の展開を図ってまいり所存であります。

結びになりましたが、皆様方の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、新任のご挨拶といたします。

消防本部人事異動（課長級以上）

（平成23年4月1日現在）

消防長 松中 唯人
（理事）

理事 山田 洋雄
（大規模・特異災害担当）（危機管理監）

消防本部参事 近澤 龍児
（市長事務部局兼任）（消防本部主幹市長事務部局兼任）

総務予防室参事 瀬戸 伸浩
（庁舎建設・保安行政事務担当）（政策推進部安全安心室主幹）

警防指令室参事 金崎 広和
（指令調査第2担当）（北消防署副署長）

北消防署副署長 西尾 敬三
（第1警備担当）（救急救助課救助第1司令）

退職 俊 多希憲
（消防長）

退職 佐々木 善信
（警防指令室参事）

注意！あなたの事業所が 狙われている

- ・消火器の不適切な点検の被害が多発しています。
- ・トラブル防止のポイント
- ・はっきりと点検を拒否する。
- ・契約書にハンコを押さない。
- ・所長、店長さんが知っていてもだめです。パート・アルバイトさんにも、説明しましょう。

サイン、ハンコを
もらえば
こちらのもの・・・



◆協会だより◆

吹田市防火連合会

6月22日(水) 総会(千里山柏屋)

吹田市工場危険物防火協会

4月14日(木) 役員会(消防本部)

5月31日(水) 総会(東急イン)

吹田市建設業防火協会

4月12日(火) 幹事会(消防本部)

5月12日(木) 臨時幹事会(消防本部)

5月26日(木) 総会(東急イン)

吹田市公衆集合場防火協会

4月18日(月) 役員会(消防本部)

6月15日(水) 総会(サニーストンホテル)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

5月25日(水) 総会(消防本部)

防火さつき会

4月26日(火) 総会(消防本部)

◆危険物安全講演会◆

平成23年6月8日(水)、吹田市消防本部8階研修室において、吹田市危険物安全週間の行事として、ダイキン工業株式会社淀川製作所 ゼロ災推進課長の吉田 俊氏に講師をお願いし、「事故防止のための安全管理プログラム」と題した講演会を開催しました。

当日は、吹田市内の危険物事業所の関係者、市民及び消防職員等が多数出席した中、災害に対する危機管理対応などを例に挙げていただき、その対策と日頃からの取組みの大切さなど、保安防災に非常に参考になる講演でした。



◆せんりこどもカーニバル・吹田野外子供カーニバル◆

平成23年4月29日(金)に千里南公園で「第43回せんりこどもカーニバル」が、平成23年5月5日(木)に千里北公園で「吹田野外子供カーニバル」がそれぞれ開催され、大勢の家族連れでにぎわいました。せんりこどもカーニバルでは吹田市消防音楽隊が出演し、演奏を披露して来場者の皆様から拍手をいただきました。また、両日とも北消防署が展示した消防車の前では、子供用現場外とうを着用し、記念撮影をするたくさんの親子の姿が見られました。



東日本大震災（緊急消防援助隊）

平成23年3月11日（金）14時46分ごろ、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、宮城県栗原市で震度7、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度6強など広い範囲で強い揺れを観測しました。

この地震では、本震及び余震による建造物の倒壊、地すべり、液状化現象、地盤沈下など直接的な被害のほか、津波、火災、福島第一原子力発電所事故に伴う、放射性物質漏れや大規模停電などが発生し、東北地方を中心に甚大な被害をもたらしています。

この度の地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈りいたしますとともに、被災された多くの皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

吹田市消防本部では、3月11日から3月20日まで緊急消防援助隊大阪府隊として、消火隊1隊5名、救助隊1隊5名、救急隊1隊3名、後方支援隊1隊3名を岩手県上閉伊郡大槌町へ派遣し、救急救助活動を行って参りました。



大槌町へ向かう車列



大槌町活動現場



万博駐車場へ集結した車両



大阪府隊車列（静岡県内）



大槌町活動現場



大槌町活動現場



野営地のエアートント（遠野運動公園）



野営地（遠野緑峰高校体育館）



大槌町活動現場



市長への第1次隊帰吹報告

事業所訪問

北越紀州製紙グループ 吹田自動車教習所

当所は、1964年に開設された伝統ある名門教習所として「安全運転」をモットーにした教習システムを特色としており、豊かな経験と蓄積されたノウハウで安全ドライバーを養成しております。

最も効果的な教習が行えるように設計された18,500㎡の広大な教習コースには二輪専用コースも完備しており、ノビノビした運転で教習していただけます。

みなさまのおかげを持ちまして、設立以来18万人を超える卒業生数（2009年5月現在）を突破し、これからも運転免許を取得される方へステキなカーライフのお手伝いをさせていただきます。



所内には、AEDの設置や、2010年に一部リニューアルしたエントランスや、キッズルーム、レディースルームも充実させ、皆様のご来所をお待ちしております。

また、全国交通安全運動に伴う自転車安全運転免許証交付講習会や、吹田警察署講師による交通安全講習会などを実施し、地域のみなさまへの交通安全教育センターとしての社会的役割にも努めてまいります。

自動車教習所は

「運転の楽しさを教えます」

「生命の大切さを教えます」

「運転の責任を教えます」

「地域の安全に貢献します」

【住 所】〒564-0043 大阪府吹田市南吹田 4-21-1

【営業時間】 平日 9:00～20:30 土日祝 9:00～17:30

資料請求は、お電話またはインターネットから
TEL 06(6384)6781 <http://www.suita-drive.com>

◆ 大阪府消防表彰 ◆

平成23年3月20日(日)、エル・おおさかエルシアターにおいて、平成22年度大阪府消防表彰式が開催される予定でしたが、東日本大震災の発生により中止になりました。後日、消防本部から吹田市藤白藤栄会家庭防火クラブの竹内揚子会長へ、火災予防の普及に多大な貢献をした功績による、一般消防功労章を伝達しました。



◆ 東日本大震災被災地へ義援金 ◆

去る3月11日発生した東日本大震災の被災地支援のため、吹田市建設業防火協会、吹田市公衆集合場防火協会、吹田市工場危険物防火協会、吹田市家庭防火クラブ連絡協議会及び防火さつき会は、それぞれ義援金を日本赤十字社大阪府支部吹田市地区を通し送りました。



◆ 市民表彰 ◆

[救急活動]

平成23年2月6日(日)に吹田市片山町1丁目で発生した救急事案において、西川祐弥氏と久保千夏氏は心配停止患者にAED(自動体外式除細動器)を装着、迅速的確な心配蘇生法を実施し救急隊に引継ぎ、傷病者を社会復帰へつなげた功績。



中央左から西川氏、久保氏



左から多門氏、的場氏

[救助活動]

平成23年2月21日(月)に吹田市青山台2丁目で発生した建物火災において、的場義幸氏は屋内進入し、1階の階段付近で負傷し倒れていた要救助者を救出した功績。多門義徳氏は付近住民等に避難を呼びかけ、誘導した功績。

[救急活動]

平成23年3月11日(金)に吹田市芳野町で発生した救急事案において、船野マリ氏と竹内智樹氏は心配停止患者にAED(自動体外式除細動器)を装着、迅速的確な心配蘇生法を実施し救急隊に引継ぎ、傷病者を社会復帰へつなげた功績。



中央左から船野氏、竹内氏

◆ IRT（国際消防救助隊）派遣訓練 ◆

平成23年5月9日（月）消防本部では、総務課、指令調査課及び救急救助課の職員が参加し、「IRT派遣マニュアル」に基づいた訓練を実施しました。

海外での大規模災害発生の際から消防庁長官の派遣要請を受け、派遣隊員の選考、資器材準備、派遣会議、辞令交付等を経て、派遣隊員が大阪国際空港（伊丹空港）へ到着するまでの訓練を実際に救急救助課から消防本部、大阪国際空港へと移動し、実施しました。



派遣会議



辞令交付

◆ 住宅用火災警報器の設置猶予期間終了 ◆

平成23年6月1日（水）から、すべての一般住宅等に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

消防本部では、平成18年6月1日の改正火災予防条例の施行から既存住宅への設置促進をあらゆる機会を捉え、行ってきました。猶予期限終了目前の平成23年5月17日（火）には、地下鉄江坂駅周辺において、更なる設置促進を図るため、チラシを配布し住宅用火災警報器の設置を市民に呼びかけました。



住宅用火災警報器の設置はお済みですか？

平成23年6月1日から、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

【設置場所】

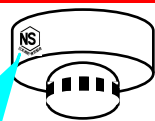
- ・住宅の寝室及び階段部分に設置します。
- ・台所についても設置をお勧めしています。

【購入等】

- ・購入される場合は、右のNSマークが付いているものを選びましょう。

【その他の注意点】

- ・不適切な訪問販売にご注意下さい！



お問い合わせ

南消防署（吹田市内本町 1-23-14）	TEL：6317-0119）
北消防署（吹田市藤白台 1-1-50）	TEL：6872-0766）
西消防署（吹田市江坂町 1-21-6）	TEL：6384-0151）
東消防署（吹田市尺谷 5-15）	TEL：6876-9119）

火災のない
明るい吹田市を
築きましょう

